

有機ELモニター「PVM-2551MD」について、
どのような有用性があるかをご評価いただきました。

財団法人倉敷成人病センター
産婦人科 医長 金尾祐之先生



有機ELモニターのコントラストについて

婦人科に限らず、骨盤深部における神経や血管などの微細な組織のエッジが非常にはっきりと見える。それにより手術時の道程がしやすくなる。

コントラストの良さにより、術野映像がはっきりと見えるということは、あらゆるケースにおいて安全に手術を実施できることにつながる。これまでの液晶モニターと比較した場合、この点において有機ELモニターには非常に大きなメリットがあると考えます。
また、特に出血の少ない手術においては有効性がより発揮される。

特にどのような領域(手術)に有効性が発揮されるか?

癌などの骨盤深部の細かい神経や血管を見る手術においては、特に有効性が発揮されると考える。全般的に奥行感がある手術においては有効であるだろう。

また、ICG使用時に液晶と比較した場合、ICGの微小な光を受け取るためには有機ELモニターの方がより優れていると感じられた。

その他(モニターに対してのリクエスト等)

32インチなどより大きなサイズがあるとよい。

また、より薄くて軽いタイプがあればさまざまな設置環境にも適応できると考える。

メディカル関連機器の商品情報やお客さま事例をご覧ください。

sony.jp/medical/

ソニービジネスソリューション株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

商品に関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550

●FAX 0120-884-707

●受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)